池田・松川ニュース

掲載写真プリントします　2L判300円　A4判1000円

掲載写真を下記料金でプリントします。ご希望の方は大糸タイムス☎0261㉒2110まで。なおプリントには数日かかりますので、出来上がりましたら当社からご連絡いたします。

24時間いつでもギョーザ

大北で初　松川に冷凍自販機登場

松本一本ねぎ餃子
信州限定
信州の伝統野菜
信栄食品
24h 365日

松川村に冷凍ギョーザの自動販売機が登場した（写真右が神倉社長）

松川村東松川の明光義塾あづみの松川教室前に今月15日、冷凍ギョーザの自動販売機が登場し、話題を集めている。冷凍ギョーザ製造販売「信栄食品」（松本市）が大北地域では初めて設置し、8種類のギョーザが選べる。3日間で70食以上を売り上げ一時売り切れ状態となり、同社の神倉藤男社長は「予想以上の売れ行き。好評いただいてうれしい」と話し、手応えを感じている。

同社は直営店やオンラインストアなどでギョーザを販売しているが、コロナ禍で客と店員の接触機会を減らそうと自販機事業を始め、これまで松本市と安曇野市に5カ所設置している。村内の設置は、取り引きがある松本信用金庫松川支店を通じて村内事業者とマッチングした。今後、大北各地に展開していく計画だ。

肉ギョーザや野菜、松本一本ネギを使った人気商品をはじめ、高たんぱくを売りにした「マッスルギョーザ」や、金沢カレーの味を取り入れたユニークな品も。販売する種類は時期により入れ替える。小谷村の「雪中キャベツ」を使ったギョーザも手掛け、製造時期には自販機での販売も行うという。

神倉社長は「原料は主に県内産。24時間365日稼働しているので、好きなタイミングで食べられる冷凍ギョーザを楽しんでほしい」と利用を呼び掛けている。

ギョーザは20個入り500円から。問い合わせは同社☎0120(61)6261まで。

新園舎建設「実現は可能」

池田町教委　会染保3案　住民に説明

説明会に保護者らが出席した

池田町教育委員会は、老朽化が進む会染保育園の方向性について町民説明会を開催している。19日は会染児童センターで開き、保護者ら約10人が出席。会染地区内に新園舎を建てる2案と、池田保育園と統合する案の計3案について説明した。出席者からは、財政難の中で新園舎建設は現実的かとする質問があり、竹内延彦教育長は「可能性としては実現できる」と答えた。

会染地区内への新築移転、現園舎の建て直し、池田保育園に統合の3案について、送迎の利便性や工事費、職員の確保などそれぞれメリットとデメリットを示した。町内保育園における園児数については、平成26年度は240人だったが年々減少し、令和3年度は190人、推計で10年度は169人になると説明。いずれの案でも定員は減少させる。

出席した30代の女性は「保護者としては新園舎を建ててほしい」としつつ、「池田保育園と統合する案で決まっても、保育の質を大切にして、子どもが通いやすく安全であってほしい」と求めた。

竹内教育長は「保護者や地域住民など当事者から一番要望が強いものを進めていきたい」と話した。

次回は22日午後6時半から会染小学校体育館で開催する。

教育長不再任　説明を

池田町の住民有志　町長・議会に要望書

池田町の次期教育長人事を巡り、有志による「情報公開を求める会」（加藤俊代表）は19日、竹内延彦教育長が再任されなかった要因は再任を町議会が反対したことにあるとして、甕聖章町長と議会に対し、事実確認を行う町民説明会と議会報告会を開催する要望書を提出した。議会には竹内氏の再任に反対した理由、町長には不再任の理由を「総合的な判断」とした根拠を明らかにするようそれぞれ求めた。

要望書では、今月11日の新聞紙面で、竹内氏と一部議員との対立が竹内氏排斥の背景にあり、竹内氏に不足する資質として「池田の人ではないこと」と報じられたことから、「議会は教育行政に対する評価ではなく差別心と嫌悪感情で再任を反対している」と批判。町長が再任しない理由を明確にしないのも議会と異様なやり取りがあったからと指摘した。また、3カ月にわたり教育長が不在となる懸念も示した。

有志は「報道の通りよそ者差別に基づいた人事であれば、将来の行政・議会運営に悪影響」と強調した。

甕町長は「人事案件は説明するべきものではない」とし、説明会は開かないと答えた。議会は来年1月に報告会を予定しているが、個別で開くかは「議会で協議し、文書で回答する」とした。

要望書を提出する有志

信州各地の自慢の逸品と地域活性化を応援するジビエ食品をプレゼント！

抽選でもらえる　信州の食&ジビエセット

セカンドチャンス　信州の食&ジビエセットに当選されなかった方の中から抽選で300名様に！
社会福祉法人くりのみ園自慢の「おぶせのたまご」をたっぷり使った農福連携商品
「くりのみのたまごカステラ・雪下にんじんジュース」プレゼント！

・くりのみ園は「オーガニック福祉農園」を運営する、全国で初めて「認定農業者」を取得した社会福祉法人です。
・農福連携とは　農業と福祉の分野が手を取り合い　農業の担い手づくりや障がい者の社会参画を目指す取組みです

商品に関する概要

■商品名	懸賞品付定期貯金「Slow風土」
■募集総額	300億円（募集総額に達した場合、取扱期間中であっても募集を締め切らせていただく場合があります）
■取扱期間	令和3年10月1日～令和3年12月30日まで
■販売対象	個人の方
■貯金の種類	スーパー定期貯金または大口定期貯金
■預入期間	1年以上10年以下
■預入金額	20万円以上
■懸賞品の抽選 『信州の食・ジビエセット』	①抽選権について…お預け入れ金額20万円につき1本の抽選権（抽選番号）をお付けします。なお、連続した抽選番号20本（ご契約金額400万円）につき必ず1本が当選します。 ②当選番号の発表…当選番号は令和4年1月中に決定し、店頭に掲示します。 ③賞品の申込方法…当選者には、令和4年2月に当選通知（懸賞品カタログおよび申し込み専用ハガキ）を送付いたしますので、専用ハガキにより希望賞品をお申し込みいただきます。
■懸賞品の抽選 社会福祉法人くりのみ園 「くりのみのたまごカステラ・雪下にんじんジュース」	①抽選権について…『信州の食・ジビエセット』に当選されなかった方を対象に1人1本の抽選権をお付けします。なお、抽選番号の採番等は行いません。 ②抽選について…抽選は令和4年8月中に行い、9月に賞品の発送を行います。なお、当選本数は県内全JAで合計300本とし、当選者は賞品の発送をもって発表に代えさせていただきます。
■賞品のお届け先	賞品のお届け先住所は、貯金契約でお届けいただいたご住所となりますが、転居等の場合は、希望賞品申込専用ハガキにより変更いただけます。なお、お届け先の氏名は貯金契約者本人とし、変更はできません。
■中途解約について	やむを得ず満期日前に解約する場合は、JA所定の中途解約率が適用されます。なお、抽選権および当選権は失効します。
■その他	お預け入れ条件等詳細はJAによって異なる場合があります。詳しくはお近くのJA金融窓口へお問い合わください。

JAカード新規契約キャンペーン
令和3年10月1日～令和3年12月30日の期間中、新たにJAカードをご契約いただいた方に「まごころ商品券1,000円分」をもれなくプレゼント！

毎月第2・第4日曜日は休日ローン・年金相談会の日（本所アプロード会館1Fにて9:00～16:00まで）
詳しくはお近くのJA窓口へお問い合わせ下さい。　JA大北 金融部 ☎0261-22-1843

懸賞品付定期貯金
スローふうど
Slow風土
長野県JAバンク
Slow風土2021
令和3年12月30日まで
人形／高橋まゆみ　撮影／嶺村 裕（日本写真家協会会員）